

多摩地域の在宅医療・介護・福祉・保健を支える

ふれあい通信

2023
7月号



Index

P2



ご利用者の「もしも」のために
知っておきたいこと

P6 ケアマネ相談室 File 11 たまふれあいグループ連携施設のご紹介 その12

P8 スタッフ紹介 たまレポ! 訪問診療科 看護師 安西 俊哉

知っておきたいこと

「自宅を訪問したらご利用者が倒れていました！」

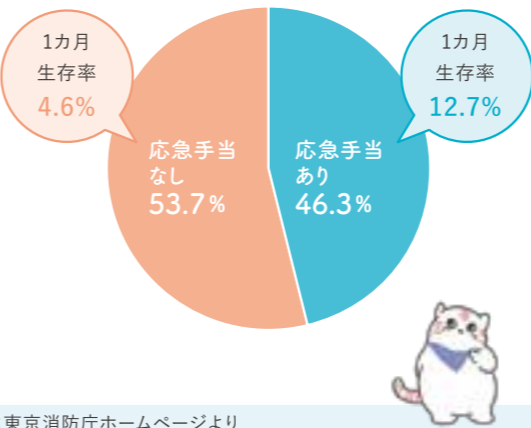
起きてほしくない事態ですが、リスクの高いご利用者に接する私たちは、こうした場面に遭遇する確率が高いといえます。今回の特集では、ご利用者のさまざまな「もしも」について、専門職の皆さんからアドバイスをいただきました。日常業務の参考にしていただければと思います。

救急車が到着するまでに私たちにできること

ご利用者が倒れていて、すぐに119番通報したとしても、すでに心臓が止まっていたら時間の経過とともに救命の可能性は急激に低下します。119番通報から救急車が現場に到着するまでの所要時間は、2021年の全国平均で9・4分でした。倒れた人の心臓が止まっていた場合、その場に居合わせた人が救急車の到着までに救命処置を行うことで、助かるチャンスを高めることが分かっています。

心肺停止したその場に居合わせて、胸骨圧迫をするなど救命に取り組む人を「バイスタンダー」と言います。実際の救急現場でバイスタンダーが応急手当を行って救急隊に引き継ぎ、尊い命が救われた事例が数多く報告されています。

バイスタンダーによる応急手当実施状況



出典：東京消防庁ホームページより

バイスタンダーによる目撃のある心停止傷病者に対する応急手当実施状況(令和3年中)

映像のイメージ

通報時にスマートフォンをスピーカー設定することで、映像を見ながら口頭での指導と併用が可能です。聴覚に障害があり、通話音声での指導が難しい方にも、目で見て処置ができるように字幕を挿入しています。



出典：「映像を活用した口頭指導!!見てわかる心肺蘇生」 川崎市ホームページより

呼吸を診る

ご利用者のご自宅を訪問した時、つらそうな様子だと感じてても本人から「大丈夫」と言われると、すぐに往診してもらう方がいいのか、事後報告でいいのか、迷われることがあるでしょう。目安の一つですが、私たち救急医は呼吸回数や呼吸様式に敏感です。患者さんの状態を把握するためのさまざまなスコアの中に呼吸数が入っています。呼吸回数だけでなく呼吸様式(※)も、さまざまな病態のサインになります。

呼吸の見方と数えるポイント
トは、胸の上がり下がりを数えます。確認できないくらい浅い呼吸なら胸に手を当てて動きを確認します。救急隊は15秒数えて4倍することが多いですが、私の場合、呼吸数は長めに30秒くらい測るようになっています。呼吸が止まりかけている場合は、ためらわずに胸骨圧迫してください。



たまふれあいクリニック 非常勤医師

渡瀬 瑛先生

経歴：佐賀大学医学部卒業、国立病院機構・東京医療センター救急科所属。専門は救急、一般内科、集中治療。

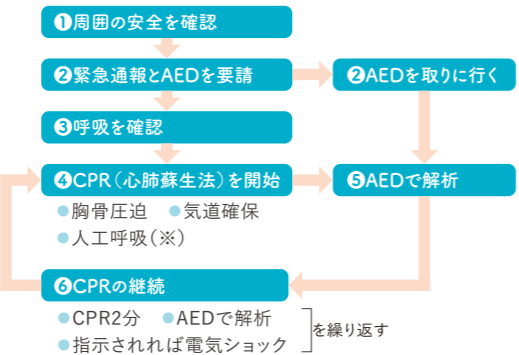
※呼吸様式

- クスマウル呼吸：深く速い呼吸が規則正しく持続する異常呼吸。一見して苦悶した状態(代謝性疾患：糖尿病性ケトアシドーシス、尿毒症)
- チェーンストークス呼吸：呼吸が徐々に増大と減少を繰り返し、最も減弱したときにしばらく停止しているような周期的な異常呼吸(心不全、頭蓋内疾患、薬物中毒)
- ビオー呼吸：換気量および無呼吸時間がすべて不規則に混在する異常呼吸(頭蓋内疾患)
- 失調性呼吸：不規則で休止期のある呼吸。死戦期呼吸：心停止直後に見られる呼吸のことで、あえぐように呼吸していたり下顎を動かして呼吸したりしているように見える(呼吸停止、心停止)

BLS(一次救命処置)について知る

BLSとは、Basic Life Supportの略称で、心肺停止または呼吸停止に対する一次救命処置のことを言います。病院などの医療機関において医師や救急救命士が行う救命処置はALS(二次救命処置：Advanced Life Support)と言います。

BLSアルゴリズム



出典：日本ACLS協会ガイドを基に作成 ※省略してもよい



たまふれあいクリニック 看護師

安西 俊哉

日本医療教授システム学会(JSHS-HITC)認定・BLSインストラクター

体位(横向き)にして救急車を待ちます。呼吸をしていない、もしくは正常な呼吸でない場合は、胸骨圧迫を行います。

胸骨圧迫は、胸の真ん中に手の付け根を置き、もう片方の手を重ねて肘を真っすぐ伸ばし、体重を乗せて5〜6cm程度沈むよう、少なくとも1分間に100回のテンポで圧迫を繰り返します。

AEDがあれば、胸骨圧迫からAEDで電気ショックを与えて、不規則に動く心臓を正常なリズムに戻します。



出典：「コール&プッシュ 誰でもできる胸骨圧迫+AEDの蘇生法」 日本循環器学会ホームページより



special interview!

多摩消防署に「もしも」への備えを聞きました🐾

サマリーではどのような項目が必要ですか？

ご利用者の年齢、生年月日、かかりつけの病院、飲んでる薬（お薬手帳）、家族の連絡先、普

普通よりもリスクのある方を対象とされているので、何か起きてからというよりも、起きる前にご利用者との間で「もしも」の体制を決めておき、口約束ではなくサマリーなどに記録しておくことをお勧めしますが、緊急性がある場合は119番通報してください。消防隊が駆けつけて窓を破壊してもご本人は不在で外出中だったことが多々ありますので、事前にご家族やキーパーソンの了承を得ておいていただくと助かります。

ご自宅訪問時に玄関のU字ロックがかかっていてインターホンを鳴らしても出てこないケースがありました。

ご利用者の「もしも」は心肺停止だけではありません。たまふれあいグループでも突発的な事態をこれまでに経験しています。そんな「もしも」にどう対応すればいいか、たまふれあいグループ広報担当が多摩消防署警防課にお話を聞きました。

多摩区は道路の狭いところが多く、家の前で手招きされる方もいるのですが、転回する余裕がなければ救急車で家の前まで行けない場合もあり、近くに止めてストレッチャーを持って伺います。慌てずに住所を伝えていた

多摩区特有や高齢者ならではの注意点はありますか？

熱中症は5月から10月にかけて注意が必要です。部屋の中が暑い、風通しが悪い、ご利用者の視線がおかしい、汗をかいていて足がつるなどの熱中症を疑う症状があり、呼びかけに応じない場合はすぐに119番通報してください。呼びかけへの反応が悪い時は無理に水を飲ませず、首や脇の下を冷やして救急車の到着を待ってください。水が飲める場合は、市販のスポーツドリンクがあれば倍量の水と一緒に飲むことで、体の電解質に近くなります。

これからは熱中症のリスクもありますね。

段のADL、要介護度、認知症状の有無、普段の様子などが分かるように準備していただくと、私たちの初動がスムーズになります。例えば、到着してご利用者に声をかけても自分の名前が言えない場合、意識障害なのか、普段から言えないのか、すぐに分かるととても助かります。

ただれば道を把握しているので、

ご心配されなくても大丈夫です。

これまで介護施設からの救急要請では、ご利用者のサマリーがきちんとしていて、とてもスムーズに処置できた事例もありました。情報を集約しておいていただき、事前の準備や予防策を講じていただけるといいですね。

メッセージをお願いします。

川崎市では消防防災指導公社が主催する応急手当講習会を各消防署で定期的に開催しています（下記の二次元コードより開催予定をご確認ください）。リスクの高いご利用者に関わるお仕事をされているので、ぜひ皆さんに受講していただき、「もしも」に備えてほしいです。



▲多摩消防署
住所：多摩区柵形2丁目6番1号
電話：044-933-0119
ファクス：044-922-8161
メールアドレス：84tamayo@city.kawasaki.jp



令和5年度 応急手当講習実施予定案内▶



知っておきたい！

川崎市お役立ちコンテンツ

Net119緊急通報システム

Net119緊急通報システムは、聴覚や発話の障害により、音声での緊急通報が不安な方が、携帯電話・スマートフォンを使って素早く119番に通報ができるサービスです。ご利用には事前登録が必要です。



Net119
緊急通報
システム



川崎市ホームページより引用

“サポート救急”制度

救急医療情報センターでは、従来からの医療情報案内業務と併せて、病院へ行くための交通手段がない方に、民間救急車の紹介、タクシーの紹介および手配業務を実施しています。

病気やケガで、救急車を利用するほどではないが病院などに行きたいときや、家族だけではどうしても患者さんを病院などへ連れて行けないときなど、皆さんのご都合に

合わせて移送を行うサービスです。

2023年4月現在で、川崎市認定患者等搬送事業者（民間救急）22社、タクシー事業者13社が掲載されています。



“サポート救急”
制度

多摩区AED設置場所

駅や区役所などにAEDがあることは皆さんご存じだと思いますが、それらがどこにあるかまでは把握していないのではないのでしょうか。多摩区内のほんの一部ですが、撮影にご協力をいただきましたので実際に設置されている場所を写真でご紹介します。

また、当グループ内の「たまふれあいの家 柵形」（多摩区柵形6-19-8）、「たまふれあいの家 登戸新町」（多摩区登戸新町186）、「デイサービスふれあい」（多摩区生田3-18-2）にもAEDを設置していますので近隣の皆さんにご活用いただければと思います。



参考



任意の投稿者で作る「日本全国AEDマップ」

※情報が古いままの部分もありますので活用したい場所のAED情報を調べて更新しておく役立ちます。

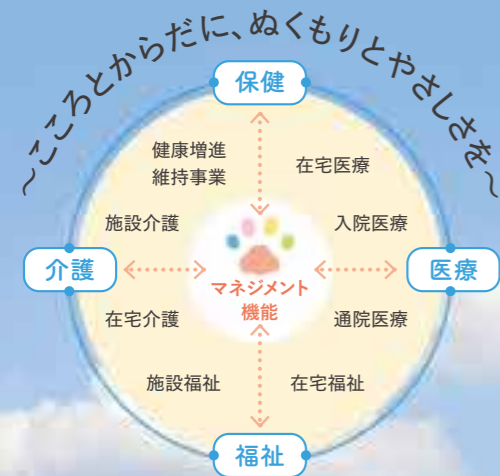
地域で暮らし、 地域で生きる ということ。

人々は地域で暮らし、地域の中で生きています。

世の中がどれほど発達したとしても、
人々の暮らしは地域の中にあります。

そして、たとえどんなに科学技術が進んだとしても、
人が人へ伝えるぬくもりや、やさしさを
超えることはできないと考えています。

だからこそ、私たちは地域に徹底した
こだわりを持ち続けます。



地域の人々の、
よりよい生活と人生のために



たまふれあいグループは、医療・介護・福祉・保健事業を
統合的に展開する医療法人グループです。

- たまふれあいクリニック
訪問診療／専門外来／訪問リハビリテーション
- たまふれあい訪問看護ステーション
- たまふれあい居宅介護支援事業所
- たまふれあいの森
健康相談／セミナー／健康チェック
川崎市多摩区登戸1763 ライフガーデン向ヶ丘2F
- たまふれあいグループホーム 枳形（医療・看取り対応型）
- ナース&ケアハウス ふれあい（看護小規模多機能型居宅介護）
川崎市多摩区枳形6-19-8
- たまふれあいグループホーム 登戸新町（医療・看取り対応型）
川崎市多摩区登戸新町186
- デイサービスふれあい
川崎市多摩区生田3-18-2 アボードベア1F
- たまフレ！（障がい者就労支援事業所）
川崎市多摩区登戸2519-1 ヨシザワ10ビル4F

ケアマネ 相談室 File11

テーマ 身元保証

ケアマネ
ご利用者のHさんですが、S
さんがご紹介いただいた施設への入
所が決まりました。しかし保証人をお
願ひしていたHさんの弟さんから、
やっぱり保証人にはなれないと言われ
てしまいました。関係がこじれて、ずつ
と疎遠だったようです。

Sさん
当社が提携する身元保証会
社で保証人をお引き受けすることが
できますよ。

ケアマネ
成年後見人との違いは何で
すか？

Sさん
成年後見人は、本人に代わっ
て不動産・預貯金などの管理や医療福
祉の利用手続き、医療費の支払いなど
を行う人です。身元保証人は、家族に代
わって通院の付き添いや急変時の対応、
お葬式まで行う人です。

ケアマネの
気づき
成年後見人は通院の付き
添いまではしないことがほ
んどで、身元保証人との
違いがよく分かりました。
身元保証人については、地
域包括支援センターや急
性期病院からの相談が多
いと聞き、需要が高まってい
ると感じました。紹介会
社は施設を紹介するだけ
ではなく、ご利用者の事情
に合わせたサービスにつな
いでくれる存在だと知ること
ができました。

ケアマネ
費用が高いイメージです。

Sさん
老人ホームへの万一の支払い
代行に備えて、月額入居費の3カ月分
を目安に、初回契約で100万円
200万円程度の入会費と月会費、
実費の負担が必要ですが、ご事情を考慮
して、不動産を担保にご逝去後の精算
などのご相談も承っています。お引き
受けには審査が必要ですが、提携先の
身元保証会社の場合は営利目的では
ない一般社団法人のため、生活保護の
方に対応するケースもあります。

ケアマネ
ご紹介いただいた身元保証
会社にお願ひしたところ、Hさんは預
貯金が少なかったため、施設入所の身
元保証と併せてお一人でお住まいだっ
たご自宅の売却と不用品処分を行っ
ていただき、入会金を支払うことがで
きました。ご紹介ありがとうございました。

答えた人
紹介会社
Sさん

いつもありがとうございます！ / その12

たまふれあいグループ連携施設のご紹介

グループホーム ふあいと稲田堤
☎0120-650-873 認知症対応型共同生活介護



神奈川県川崎市多摩区菅北浦3-2-31
2010年7月開設
事業主体：株式会社白寿会

普通の暮らしを大切に、地域に根差した取り組みを志す

たまふれあいクリニック
鈴木 忠院長より
おすすめ
ポイント

生活保護の患者さんも積極的に対応してく
ださっており、地域にとって大変ありがたい
存在です。食事も手作りされており、リビ
ングに食欲をそそる、いいお味が広がっていま
す。施設長の吉本さんはご利用者思いの一生
懸命な方で、安心できるホームです。

ご入居者が毎日を安心して暮らせるように、当社グループの医療機関や関係医療機関に協力いただきながら、病気に對しても不安のない生活が送れるように心掛けています。レクリエーションに力を入れていて、中でも皆さんが楽しみにされている食事は、事業所負担で毎月1回外食を楽しんでいました。感染症拡大で大外食が難しくなってきたら、お取り寄せやテイクアウトを活用して、食事の楽しみを大切にしています。敬老の日などはご家族にも来ていただいたり、家庭の延長のように生活していただける工夫もしています。ご入居者も

さまざまなレクに積極的に参加してくださるので、私たちもやりがいを感じます。当グループは神奈川県内でグループホームなどを運営しており、自分や家族がしてほしい「普通に生きる」との支援を理念に掲げています。生活保護や身元引受人がいない人など困難なケースもお受けしていますし、猫を飼っている施設もあって、それぞれの立地や地域性に合わせた普通の暮らしを大切にしています。自治会イベントや認知症カフェに参加して、地域に根付いた存在になることを当施設では志しています。

グループ施設の入居コーディネートから役所の手続き代行まで、専門職が仕事に集中できるよう、そのほかの業務を担っています。



グループ統括本部
運営事業部 課長
(介護福祉士)
さやま あきひろ
佐山 明弘さん



訪問診療科
看護師
あんざい としや
安西 俊哉



患者さんにより身近なケアマネジャーさんからも情報提供いただけるとうれしいです。

たまレポ!

今月のインタビュー 地域相談室 相談員 しんどう ゆり 進藤 優里



こんにちは! たまふれあい地域相談室です。

今回は、医師の診療に同行する診療看護師の安西を紹介します。大学卒業後、総合病院のCCU(心臓集中治療室)を経て2021年にたまふれあいグループに入職しました。患者さんとの距離が近い在宅に関わりたい気持ちがあったこと、終末期の医療への関心が高まったことが理由だそうです。

安西は、日本国内でAHA-ECCトレーニング・プログラム(心肺蘇生法・救命処置講習)を提供するAHA公認国際トレーニング組織「日本医療教授システム学会AHA国際トレーニングセンター」(JSISH-ITC)で、BLS(一次救命処置)インストラクター資格を取得。急性期での患者急変対応で実地

経験を積みました。また、川崎市で心肺蘇生法・救急医療の普及を目的として活動している市民団体「カンガルーBLS」に所属し、月1回のペースで講師を務めています。当グループ内の全職員対象の勉強会でもBLSについて講演し、講師としての力量も評価されています。

BLSはトレーニングが大事で、JSISH-ITCには誰でも受けられるプロバイダーコースもあるので「大切な家族のために自信をもってできるように身に付けてほしい」と話す安西が、皆さんからの相談をお待ちしています。



ベンチプレスで100キロ上げることが目標! 筋肉のためプロテインは欠かせません。



日本酒が大好き。お正月には大盤振る舞いで3本4万円のセットを購入。



「カンガルーBLS」のInstagramに投稿した動画の1場面。

地域相談室

イケダのっぶやき



恥ずかしながら、私は当院の最寄りである向ヶ丘遊園駅のAED設置場所を今回の特集で初めて知りました…(-_-;) 「もしも」の備えについて、とてもタメになる内容になっているかと思います★



さて皆さん、いよいよ夏ですね! 私はお祭り、花火、海など行きたい場所がたくさんあってワクワクしております(^)

(地域相談室 相談員 いけだ 池田あゆ)



ご相談は下記の地域相談室までお電話ください

044-931-0220

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1763 ライフガーデン向ヶ丘2F